

令和4年4月27日

保護者様

都城市立明道小学校

校長 後藤 世志哉

## 感染拡大防止への協力依頼について（お願い）

若草の候 皆様方におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。  
また、日頃より本校教育活動への御理解、御協力を深く感謝申し上げます。

さて、一昨日より県内全域に医療緊急警報が出されました。市内でも多くの陽性者や濃厚接触者の情報が入って参ります。このような状況の中で保健所や医療機関の対応が変化してきておりますので、確認の意味も含めまして、以下の内容をお願いします。

### 記

#### 1 迅速な連絡のお願い

医療機関や利用施設等から「陽性者」または、「濃厚接触者」に指定された場合には、すぐに学校まで連絡ください。この場合、学校は教育委員会に連絡義務がありますので、できるだけ速い連絡をお願いします。夜間や早朝の場合も学校の留守番電話に情報を入れてください。特に「陽性者」となった場合、検査日の2日前まで遡って行動履歴を問われますので、その間学校は、臨時休業や学級閉鎖等の措置を取る場合がありますので、御理解をお願いします。

#### 2 念のためのPCR検査と濃厚接触者の違い

現在、感染者の増加に伴い、濃厚接触者は検査を行わず、7日間の自宅待機となる場合があります。一方、感染者が増えている事業所では、保健所の指示で利用者全員に念のためのPCR検査を実施する場合があります。この場合は、濃厚接触者ではないので、陰性であれば、すぐに登校できます。お子様がどちらに指定されたのかの確認をしていただきますよう、お願いします。

PCR検査待ちの期間中は、出席停止となります。他にも「家族が濃厚接触者になったので、念のためお休みします。」といった連絡が入る場合があります。感染対策への御協力を大変ありがたく思います。このような場合にも「出席停止」扱いといたしますので、ご安心ください。